特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
7	児童手当の支給に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

甘楽町は、児童手当の支給に関する事務における特定個人情報ファイルの取り扱いについては、特定個人情報の漏えいや他の事態発生による個人のプライバシー等の権利利益に与える影響を認識し、このようなリスクを軽減するための適切な措置を講じたうえで、個人のプライバシー等の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

なし

評価実施機関名

甘楽町 町長

公表日

令和7年7月1日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	児童手当の支給に関する事務
②事務の概要	児童手当法等の規定に基づき、対象者の資格管理、現況受付、支払管理等を行う。特定個人情報ファイルは、以下の場合に使用する。 ①児童手当の対象者の資格確認・配偶者の所得情報 ②現況受付の確認③支払管理の確認
③システムの名称	児童手当システム・団体内統合宛名システム・中間サーバー
2. 特定個人情報ファイル名	
受給者ファイル、児童ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	・番号法第9条第1号 別表第一 第56の項 ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第16条
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	番号法第19条第8号 別表第二 (別表第二における情報提供の根拠): 263,30,87の項 (別表第二における情報照会の根拠): 74,75の項
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	福祉課
②所属長の役職名	福祉課長
6. 他の評価実施機関	
なし	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	甘楽町 総務課行政係 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161-1 0274-74-3132
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	甘楽町 福祉課子ども係 群馬県甘楽郡甘楽町大字白倉1395-1 0274-67-5194
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人が	[1,000人以上1万人未満] <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和7年4月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人以上] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和7年4月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書
2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。		
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業 [] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	申請者からマイナンバーの提供を受け、その上で記載されたマイナンバーの真正性確認を行うなど、「マイナンバー使用事務におけるマイナンバー登録事務に係る横断的なガイドライン」の留意事項を順守している。	
9. 監査		
実施の有無	[☐] 自己点検	[☐] 内部監査 [] 外部監査
10. 従業員に対する教育・啓発		
従業員に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 [] 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	[3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策]	<選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発
当該対策は十分か【再掲】	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	システムへのアクセスが可能な職員は、静脈認証、ID及びパスワードによるユーザー認証によって限定しており、アクセス可能な職員を更新することで、アクセス権限の適切な管理を行っている。このような対策により、リスクへの対策は「十分である」と考えられる。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成31年2月14日	公表日	平成27年2月26日	平成31年1月1日	事後	
平成31年2月14日	Ⅱしきい値判断項目 1	平成27年2月2日 時点	平成30年4月1日 時点	事後	
平成31年2月14日	Ⅱしきい値判断項目 2	平成27年2月2日 時点	平成30年4月1日 時点	事後	
平成31年2月14日	Ⅳリスク対策	旧様式	新様式	事後	
令和3年9月1日	公表日	2019/1/1	2021/9/1	事後	
令和3年9月1日	I-4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携②法令	番号法第19条第7号 別表第二	番号法第19条第8号 別表第二	事後	番号法の改正(令和3年法律第37号)による修正
令和3年9月1日	I-7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求 請求先	0274-74-3131(内線213)	0274-74-3132	事後	
令和3年9月1日	I-8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ連絡	0274-74-3131(内線213)	0274-67-5162	事後	
令和3年9月1日	Ⅱ-1. 対象人数 いつ時点の計数か	2019/1/1	2021/9/1	事後	
令和3年9月1日	Ⅱ-2. 取扱者数 いつ時点の計数か	2019/1/1	2021/9/1	事後	
令和7年7月1日	公表日	令和3年9月1日	令和7年7月1日	事後	
令和7年7月1日	評価書名	児童手当、特例給付の支給に関する事務 基礎項目評価書	児童手当の支給に関する事務 基礎項目評価書	事後	
令和7年7月1日	個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言	甘楽町は、児童手当、特例給付の支給に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いについては、特定個人情報の漏えいや他の事態発生による個人のプライバシー等の権利利益に与える影響を認識し、このようなリスクを軽減するための適切な措置を講じたうえで、個人のプライバシー等の保護に取り組んでいることを宣言する。	甘楽町は、児童手当の支給に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いについては、特定個人情報の漏えいや他の事態発生による個人のプライバシー等の権利利益に与える影響を認識し、このようなリスクを軽減するための適切な措置を講じたうえで、個人のプライバシー等の保護に取り組んでいることを宣言する。	事後	
令和7年7月1日	I-1. 特定個人情報を取り扱う事務 ①事務の名称	児童手当、特例給付の支給に関する事務	児童手当の支給に関する事務	事後	
令和7年7月1日	I-5. 評価実施 ①部署	健康課	福祉課	事後	
令和7年7月1日	I-5. 評価実施 ②所属長の役職名	健康課長	福祉課長	事後	
令和7年7月1日	I-8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ 連絡先	甘楽町 健康課福祉係 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161-1 0274-67-5162	甘楽町 福祉課こども係 群馬県甘楽郡甘楽町大字白倉1395-1 0274-67-5194	事後	
令和7年7月1日	Ⅱしきい値判断項目	令和3年9月1日 時点	令和7年4月1日 時点	事後	
令和7年7月1日	Ⅳ-8. 人手を介在させる作業		十分である	事後	様式変更による追加
令和7年7月1日	Ⅳ-8. 人手を介在させる作業 判断の根拠		申請者からマイナンバーの提供を受け、その上で記載されたマイナンバーの真正性確認を行うなど、「マイナンバー使用事務におけるマイナンバー登録事務に係る横断的なガイドライン」の留意事項を順守している。	事後	様式変更による追加
令和7年7月1日	Ⅳ-11. 最も優先度が高いと考えられる対策		3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策	事後	様式変更による追加
令和7年7月1日	Ⅳ-11. 最も優先度が高いと考えられる対策		十分である	事後	様式変更による追加
令和7年7月1日	Ⅳ-11. 最も優先度が高いと考えられる対策		システムへのアクセスが可能な職員は、静脈認証、ID及びパスワードによるユーザー認証によって限定しており、アクセス可能な職員を更新することで、アクセス権限の適切な管理を行っている。このような対策により、リスクへの対策は「十分である」と考えられる。	事後	様式変更による追加